

## 国際共同学位プログラム（ダブルディグリー・ジョイントディグリー）【正期生】

京都大学は、海外の教育機関と提携して、さまざまなダブルディグリーおよび共同学位プログラムを提供しています。詳細は、これらのプログラムを実施している京都大学大学院に連絡してください。

■ 国際共同学位プログラム協定校一覧： <https://u.kyoto-u.jp/xsl7c>

ダブルディグリー協定一覧（2020年4月現在）			
国・地域	協定校名	実施部局名	学位課程
中国	清華大学	地球環境学舎	修士
	浙江大学	エネルギー科学研究科	博士
フランス	フランス国立社会科学高等研究院 (EHESS)	文学研究科	博士
	リヨン高等師範学校	理学研究科	博士
	ポルドー大学	エネルギー科学研究科	博士
インドネシア	ボゴール農業大学	地球環境学舎 農学研究科	修士
	ガジャマダ大学	農学研究科	修士
	バンドン工科大学	農学研究科	修士
マレーシア	マラヤ大学	医学研究科（社会健康医学系専攻） エネルギー科学研究科	修士
台湾	国立台湾大学	医学研究科（社会健康医学系専攻） 経営管理教育部 農学研究科	修士
タイ	チュラロンコン大学	医学研究科（社会健康医学系専攻） エネルギー科学研究科	修士
	カセサート大学	農学研究科	修士
	キングモンクット工科大学トンブリ校	エネルギー科学研究科	修士
	マヒドン大学	医学研究所（社会健康医学系専攻） 地球環境学舎	修士
イギリス	グラスゴー大学	経済学研究科	博士
アメリカ合衆国	コーネル大学	経営管理教育部	専門職

## ジョイントディグリー協定一覧（2020年4月現在）

国・地域	協定校名	実施部局名	学位課程
カナダ	マギル大学	医学研究科	博士
ドイツ	ハイデルベルク大学	文学研究科	修士

## 研究生【非正規生】

研究科や研究所等で特定の専門分野について研究しようとする場合は、所定の手続き等を経て研究生になることができます。研究生として入学するためには、まず、指導を希望する教員を本学のWebサイトから、「教育研究活動データベース（外部リンク）」等を利用して探し、その教員と連絡を取り、受入れの内諾を得る必要があります。その後、入学願書等の必要書類を取りそろえて申請することとなります。なお、研究生には学位等は与えられません。詳細は、研究を希望する研究科等の事務室（P.27-28参照）へ問い合わせてください。外国の大学を卒業し、研究生または大学院生として京都大学へ入学を希望する志願者は、研究生の申請をする前にAAO(Admissions Assistance Office)での照会手続きが必要です。詳しくは希望する研究科等のWebサイトを確認し、不明なことがあれば研究科等事務室（P.27-28参照）に問い合わせてください。

■ 研究生として入学するには： <https://u.kyoto-u.jp/jtw03>

## 交換留学生【非正規生】

### 京都大学交換留学プログラム概要

京都大学は、大学間学生交流協定を締結している海外の大学（協定校）から、以下の2種類のプログラムにより交換留学生を受入れています。いずれのプログラムも、1学期（6ヶ月）間又は2学期（12ヶ月）間、京都大学で学ぶことができます。毎年12月頃と7月頃に、各協定校に募集要項を送付します。出願は派遣元大学の事務局を通じて京都大学に提出します。学生個人による直接出願は認めません。出願の締切は、4月入学は前年の9月、10月入学は同じ年の2月です。

■ 交換留学： <https://u.kyoto-u.jp/f-ioq>

■ 大学間学生交流協定校一覧： <https://u.kyoto-u.jp/26s3i>

## ① 京都大学国際教育プログラム (KUINEP : Kyoto University International Education Program)

海外の協定校の学部生が、国際高等教育院が英語で提供する全学共通科目を中心に履修するプログラムです。1学期につき7科目以上履修しなければなりません。7科目のうち、日本語学習科目を2科目まで含むことができます。また、各学部が提供する専門科目を履修することも可能です。各科目は通常、週に2時間の講義時間で構成され、1科目は2単位です。

■ KUINEP概要 : <https://u.kyoto-u.jp/2o3e0>

## ② 京都大学一般交換プログラム (特別聴講学生または特別研究学生)

学部もしくは大学院が提供する科目を履修する〔特別聴講学生〕、または、科目履修をせず教員の指導の下で専門的研究のみを行う〔特別研究学生〕プログラムです。特別聴講学生の学部生は、7科目 (うち、日本語学習科目を2科目まで含むことができます)、大学院生は4科目 (日本語学習科目を含まない) を学期ごとに履修しなければなりません。学部・大学院が提供する科目の多くは日本語で講義されるため、日本語能力が必要とされる場合が多いです。英語で講義される科目のみを受ける場合は、英語能力さえあれば問題ありません。特別研究学生については、他言語で指導できる教員がいれば日本語能力は不要です。特別研究学生になることができるのは大学院生のみです。

■ 京都大学一般交換プログラム : <https://u.kyoto-u.jp/e5pi3>

## 日本語学習科目

上記①②いずれのプログラムの参加者も、京都大学国際高等教育院附属日本語・日本文化教育センターが提供する科目を受けて日本語を学ぶことができます。正規の全学共通科目として単位が付与されるものと正規の教育課程外にあり単位が付与されないものがあり、KUINEP生、特別聴講学生はいずれの受講も可能ですが、特別研究学生は正規の教育課程外にあり単位が付与されないものしか受けられません。単位が付与される科目の成績は他の科目の成績と同様に成績証明書に記載されます。詳細は、P.23の「日本語教育」を参照してください。

■ 日本語・日本文化教育センターが提供する日本語教育について : <https://u.kyoto-u.jp/8bvf7>

## 奨学金付き夏期研究プログラム (理系学部生対象) 【非正規生】 京都大学アムジェン・スカラーズ・プログラム

2015年から開始した奨学金付ショートサマープログラムです。日本を含む世界中の学部生を対象としており、学術研究に携わる日本有数の科学者をはじめとした京都大学の教員の指導のもとで研究を行います。なお、以下の情報は2019年の募集時のものです。詳細は毎年更新されますので、京都大学「Amgen Scholars Program」のWebサイトにて最新情報を確認してください。

## プログラム概要

- ◆ 実施期間 : 8週間 (2020年は6月9日～8月8日)
- ◆ 参加人数 : 15名
- ◆ 応募時期 : 例年11月からオンライン申請開始
- ◆ 応募資格 : (次の要件をすべて満たす学生) :
  - 学士号 (またはそれと同等の学位) を取得できる世界各国の大学に所属する学部学生であること
  - サマープログラム開始までに学部1年生を終了していること
  - サマープログラム開始までに学士課程を修了しておらず、また、このプログラム終了後に引き続き学士課程を1セメスターもしくは1クォーター履修する予定である者
  - 成績優秀であること
  - 次のいずれかの英語能力要件を満たしていること : TOEFL (iBT) 72以上、IELTS オーバーオール・バンド・スコア5.5以上、Cambridge English FCE以上、TOEIC 1095以上、TOEIC L&R 785以上、またはTOEIC S&W 310以上
  - 博士課程進学に興味がある者
- ◆ 支援内容 : プログラム参加のため旅費、宿泊費、および奨学金-
- 京都大学「Amgen Scholars Program」(英語のみ) : <http://www.opir.kyoto-u.ac.jp/study/en/curriculum/amgenscholars>
- Amgen Scholars: <https://amgenscholars.com/>

## 短期交流学生 【非正規生】

アムジェン・スカラーズ・プログラムに加え、学部・研究科等の中にはサマープログラムやインターンシップなどの短期特別プログラムを実施し、短期交流学生を受け入れている部局があります (主に大学間学生交流協定校に在籍している学生が対象になります)。受入の有無や詳細については、各学部・研究科等に問い合わせてください。

- 京都大学「Short-Term International Students」(英語のみ) : <https://u.kyoto-u.jp/short>
- 京都大学大学間学生交流協定一覧 : <https://u.kyoto-u.jp/26s3i>
- 京都大学「教育の国際化推進事業」 : <https://u.kyoto-u.jp/slxhg>